

ピラウンド システム

ウォールシリーズ

売り場の柱回りを陳列スペースに。
共通パーツで自在に楽しくプレゼンテーション。

店舗内の独立柱の四隅に支柱を立て、連結材でつなげば陳列スペースに早変わり。バリエーション豊富な共通パーツを利用し、さまざまな商品を機能的にプレゼンテーションできます。



■本体カラー

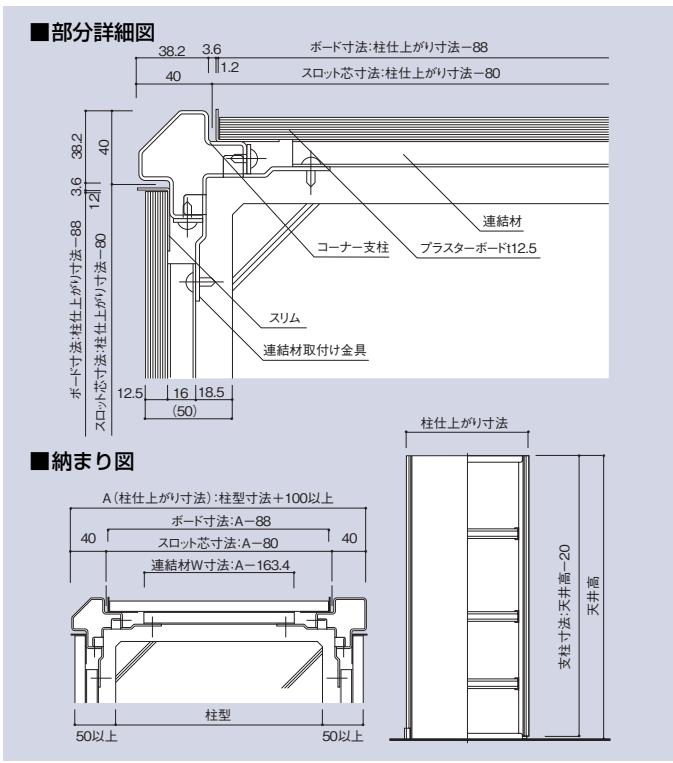
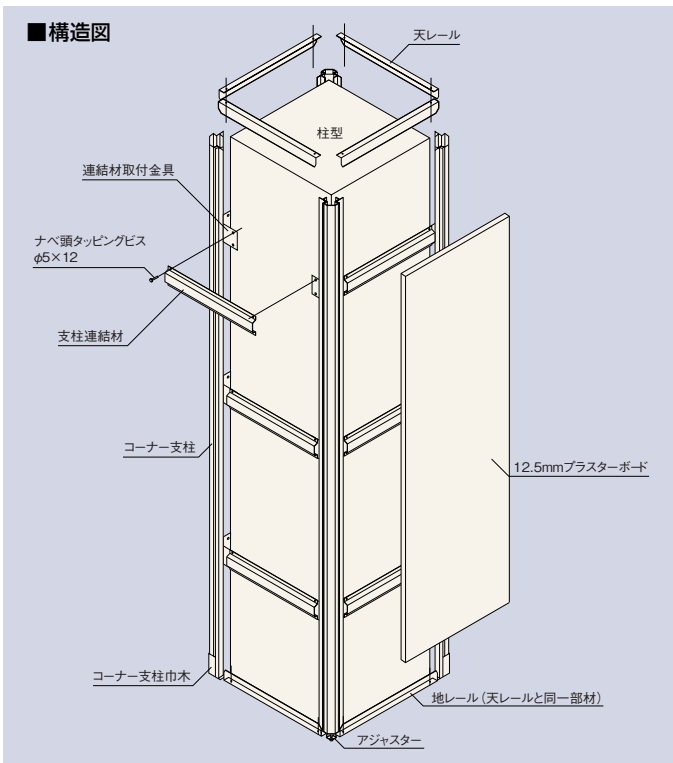


支柱：オフホワイト (P7)

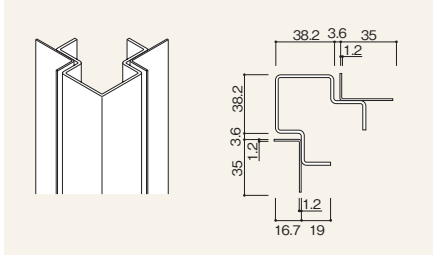
柱の四隅に立てたコーナー支柱を連結材でつなぎ、12.5mmのプラスターボードで仕上げます。施工が簡単なので改装にもおすすめ。また、コーナー支柱には角型と面取り型があり、外観や棚板の納め方で選べます。

表面をシャッターパネルで仕上げることもできます。コーナー支柱にパネル支持材をビス止めしてシャッターパネルを引っ掛けます。(シャッターパネルのサイズは仕上がりに合わせたオーダーとなります。)





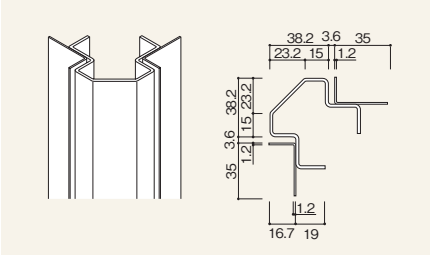
ピラウンドシステム 構成部材



コーナー支柱 角型

連結材取付金具数			
H3000	3個	RPPS-A30B-P7	¥28,380
3500	4個	RPPS-A35B-P7	¥36,230

連結材取付金具付



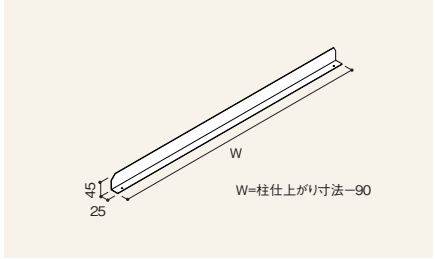
コーナー支柱 面取り型

連結材取付金具数			
H3000	3個	RPPS-A30C-P7	¥28,380
3500	4個	RPPS-A35C-P7	¥36,230

連結材取付金具付

■ご注意

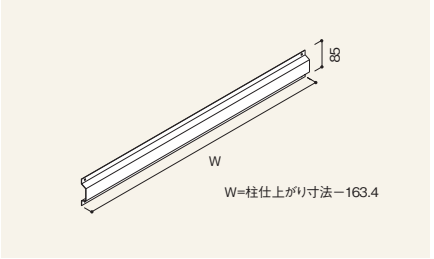
- コーナー支柱にブラケットを取り付ける場合、約17mmのブラケットの「のみこみしろ」があります。これによりブラケットの有効寸法が短くなります。ガラス棚板や木棚板を使用する場合はウォールシステムと同様寸法にご注意ください。
※当社のスチール棚板はこの対策を施してあるため、そのままご利用になれます。
- コーナー支柱はH3000用(2980mm)とH3500用(3480mm)があります。アジャスターは±30mmの調整しるがありますが、高さが合わない場合は支柱をカットしてください。
- 内装仕上の下地は12.5mmプラスターボードを使用してください。その際仕上材とプラスターボードを合わせた厚みが16mmを超えないようにしてください。
- ボードの下端はソフト巾木による仕上を推奨仕様としています。



天レール・地レール

スロット芯々寸法			
W 900	876	RPPS-B90-Z1	¥1,180
1200	1176	RPPS-B12-Z1	¥1,380

これ以外のサイズは受注生産となります。



支柱連結材 (PAT)

スロット芯々寸法			
H 900	886	RPPS-D90-Z1	¥ 980
1200	1186	RPPS-D12-Z1	¥1,190

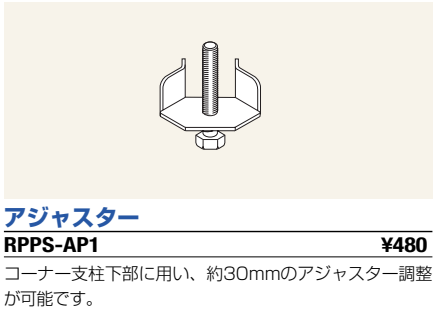
コーナー支柱を連結して固定する胴縁材で、天地間に4本以上使用します。これ以外のサイズは受注生産となります。

■連結材と天地レールの長さについて

サイズ関係は下表のようになります。取り付ける棚板の種類で寸法をお選びください。

- 共通パーツのスチール棚板を使用する場合
W900のスチール棚板を受けるブラケットの間隙は886mmとなるため、コーナー支柱のスロット間隙も886mmにする必要があります。同様にW1200のスチール棚板ではスロット間隙は1186mmになります。

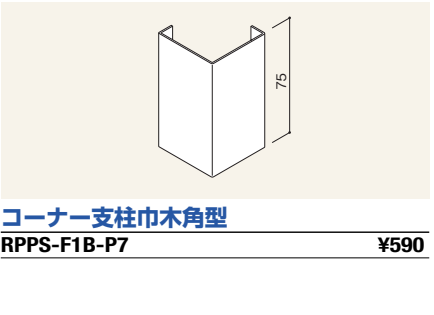
スチール棚板コーナー支柱間隙	連結材間口	天レール間口	柱仕上がり寸法
W 900	886	W 802.6	W 876 966
1200	1186	1102.6	1176 1266



アジャスター

RPPS-AP1	¥480
----------	------

コーナー支柱下部に用い、約30mmのアジャスター調整が可能です。



コーナー支柱巾木角型

RPPS-F1B-P7	¥590
-------------	------



コーナー支柱巾木面取り型

RPPS-F1C-P7	¥590
-------------	------